

【市川 Special 大会は最後まで盛り上りました☆彌】

去る2月11日、当協会主催の「市川 Special 大会」が開催されました。体育館駐車場の使用制限や天候不順と、厳しい環境ではありましたが、大会自体は順調に進み、最後まで非常に盛り上がった1日でした!!

今年も、県内外各市区の代表チームに多数ご参加いただき、計11チームをトップリーグとセカンドリーグの2つに分け、試合を行いました。

市川市からも、A、Bと2チーム編成して参加しました。



[Aチーム]

八巻凌 北村拓未 石黒佑貴 下澤将久

長野来夢 波多野晴香 大澤すみれ 美濃麗華

[Bチーム]

赤川誠 畠山大地 村上港 吉成慶太

田村早苗 沼田尚美 横山麗奈 菊池里奈 落合美可子

この日は昨年度に引き続き、“市川市チーム（Nチーム）応援企画”も同時進行♪
来場記念品?!として、今話題の“人工シャトル”もプレゼントされました



この市川 Special 大会、昨今の傾向として、県民大会等のガチンコ一発勝負を見据え、フレッシュなメンバーの育成・経験の場としても活用いただいているようです。

従って、学生や次世代の活躍も著しく、見知らぬ強豪の発見もなかなかに楽しいところです。

一方で、団体戦、かつ各市区の「看板」を背負って試合を行いますので、緊張感とともに、ある意味“使命感”“責任感”といった、普段とは異なる重責を感じた選手も少なくないと思います。負けが濃厚となったとしても、簡単には諦められない、そんな醍醐味が団体戦にはあるのかもしれません。

きっと、参加した全ての選手にとって、良い機会になったことだと思います。（なるべく多く出場機会を持てるよう試合数を設定しているのも、参加するチームにとってはモチベーションになっているのかも…主催者の自画自賛です。）

成績は、ホームページに掲載されているとおりですが、市川市Aチームはベスト4、Bチームは予選リーグ敗退。Aチームは、昨年度の準優勝から一歩ステップアップを目指しましたが、残念ながら来年度に持ち越しとなりました✿

また、この大会がNメンバーとしての公式試合初の選手も多く、レベルの高い試合に緊張は隠せなかったものの、大舞台でも一生懸命にシャトルを追い、チームの勝利に大きく貢献しました。来年こそ優勝目指して、引き続き頑張ります！！

なお、トップリーグの決勝戦（千葉市 vs 船橋市）は、2-2で迎えた最後の男子ダブルスまで決着がつかず、手に汗握る接戦となりましたが、ファイナルで千葉市が劇的な勝利を収め見事2連覇となりました。おめでとうございます！

Nチーム通信 2025 第8号

【R8.2.13】



〔奮闘する選手!! 当日は応援団も駆けつけていただきました!!感謝です★〕



〔大会を終えて②〕



〔運営スタッフの役員の皆さんもお疲れ様でした〕

〔文責：強化担当理事 杉町〕